

C05 自治体職員のための金融基礎講座(資金調達入門②)	
平均所要時間	60分
対象業務	財政、起債、資金運用、地方公会計、一般会計各事業、公営企業各事業、管理職の方
難易度	★☆☆
学習の目的	地方公共団体における資金調達手段の1つである銀行等引受債について、金利の見方や分析方法について理解する。
前提知識	特になし
学習目標	「学習の目的」と同様
コース構成	<p>1. 地方債の金利の見方 [12:45] 地方債の金利を見る2つの視点 / 投資家から見た地方債の金利(1) / 投資家から見た地方債の金利(2) / 投資家から見た地方債の金利(3) / 金融機関から見た銀行等引受債の金利 / 基準金利(TIBOR) / 基準金利(国債金利) / 金利の決め方(市場金利以外) / 金利の特徴(イールドカーブ) / 地方自治体からみた地方債の金利 / 【まとめ】金利とスプレッド</p> <p>2. スプレッド分析 [8:05] スプレッド分析の手順 / 例題 スプレッドの算出 / STEP1_条件 A・B の平均償還年限の計算 / STEP1_条件 C の平均償還年限の計算 / STEP2_基準金利の参照方法 / STEP2_半端な年限のものさし金利の算出 / STEP2_線形補間の考え方 / STEP2_条件 B の線形補間 / STEP2_条件 C の線形補間 / STEP3_スプレッドの算出</p> <p>3. 金利分析 [6:42] 地方自治体で必要な金利分析 / 国債金利のトレンドと変動要因 / 既存借入との比較 / 【参考】金利が安い今のうちに…!? / 【ご紹介】スプレッド分析シート</p> <p>【参考】「出前講座」「実務支援」(個別相談)のご紹介 [2:59]</p>